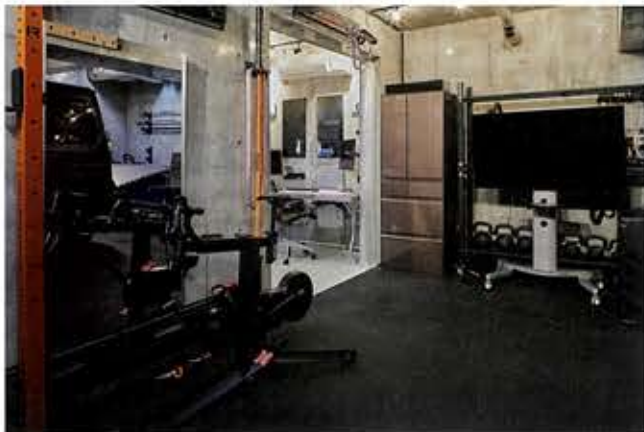


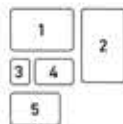
MY ROOM STYLE

特集 | センスのある空間。

「センスがいい」と、よく口にはしますが、「センス」の輪は人それぞれ。そして、成を重なることに一個人が考える「センス」も変わっていきます。そう、「センス」は無類大。だからこそ、果てなきゴールを求めて、日常から自分の感覚を磨き進ましていってほしいです。それには、いろいろなものを見て、知って、感銘を受けることが大切。本特集では「センス」のあるお部屋やお家の空間実例集をお届けします。部屋作りの達人たちがこだわりを詰め込んだ、個性が光る空間。素敵な空間をたくさん見れば、あなたの「センス」はもっと、もっと磨かれていくはず。



1. 寝室の壁に飾る写真(©CHIHIRO)は時間の流れを表現しているという。2. 中庭の大空間を作ることで、そこを取り囲む部屋は光が多く差し込む設計。3. バスルームにまで明るい陽差しが差し込む。4. ヨガルームもあり、壁ではボルダリングも楽しめる。5. 地下には駐車場のほかシェーンさんの仕事部屋、オンラインで世界中のライダーと自転車レースができるズイフトを設置。



Profile

ブリディー・シェーンさん / 菜央さん

●外資系企業役員 / 編集者

大学院時代に日本へ留学。卒業後はアメリカに戻って就職するが日本支社へ配属。その後26年もの長い年月を日本で送ることになったシェーンさん。奥さまの菜央さんは出版社に勤務する編集者。3世代6人で同居する。

多くの趣向を一方向にまとめ上げるバランス感覚。

鉄

骨とRCの骨格構造で建築された地下1階、地上3階の瀟洒な建物。
 「子どもフレンドリーな家ではないように見えるけど、実はその反対。床に落書きしても落としたりやすかったりして、子どもに優しい造りなんです」とブリディー・菜央さんが言う。
 時間帯だけでなく季節によっても違う光の角度を緻密に計算し、シミ・ユレ・シヨ。都会のど真ん中、渋谷に建ちながら住まいには光があふれ、それでいて近隣からの視線を遮ることに成功。建設はアーネスト・イキテックが担当した。
 「シンプルなのが好きだから、エアコンの吹き出し口とかも目立たないようにしてもらった」とシェーンさん。
 ご夫妻と子どもが2人、菜央さんのご両親が同居し、3世代6人の暮らし。それぞれ趣味や好みが違う。「父は観葉植物が好きで、母は生花が趣味。子どもたちは絵を描く。色々な好みがある空間に集まってくるけど、バラバラにならないように統一感を持たせるのが私の役割」と菜央さん。海に行けば、子どもたちは貝殻を拾い集めて持ち帰る。家に飾っても合わないからと捨ててしまうのは簡単だが、どうやったらセンスよく見えるか。それが菜央さんの腕の見せ所。「私はミニマリストだからモノが少ない方がいい。でも家族で住んでいるのだから、それぞれの好みがある。それを菜央さんはバランスよくまとめてくれているよね」とシェーンさんが微笑む。

外資系企業役員 / ブリディー・シェーン、編集者 / 菜央

家族の時間がゆっくりと流れる、光あふれる住まい。

photo/Takayuki Haneta edit & text/Shin Nogami (SIESTA PLANET)



ソファを壁に沿わせるのではなく、あえてリビングの真ん中に設置。

計算し尽くした採光により、日中の室内は明るい自然光にあふれる。





バルコニーには隣のマンションが見えないように噴水を配置した。



ユーチューバー／箕輪友行・玖美

こだわりのインテリアを主役に設計した空間。

photo/Makoto Yamada edit & text/Shin Nogami (SIESTA PLANET)

「部屋の広さをよく聞かれるんですけど、わかんないんですよ」と笑う。

10年以上経っても古さを感じさせないデザイン性。

下
北沢駅から徒歩数分に建つユーチューバー邸。現在チャンネル登録者数1.93万人を誇り、クルマや豪華邸紹介などを動画で紹介しているミノチャンネルの箕輪友行さんは60歳からユーチューブを始め、数多くの企画がこの邸宅から誕生している。「どこかの部屋とか一部ではなく、全部にこだわりました」アーネストアーキテクトが手掛けたこの家は、設計段階でコーディネートとの全体像を含むインテリアの打ち合わせから始まった。「イメージを伝えるためサンプル画像をコーディネートに見せました」そして設計のスタートは、ダイニングルームから始まったという。

「まずはダイニングテーブル選びからでした。家族がゆったり使えるテーブルを選び、それに合う高さのチェアをオーダーで作ってもらい、そこに必要な動線を確保する空間として部屋の設計を考え始める。そのデザインは、こんな感じ」と詳細を詰めていくんですが、それも何度もやり直してもらいましたね」完成したのが、箕輪さんにとって4軒目となるこの邸宅。11LDK Kという贅沢な間取りで、トイレは5つもある。これまでに数多くのメディアに登場してきたこだわりの家。「3軒建てて、やっと納得する家が完成すると言いますが、4軒建ててもまだアイデアは尽きません。実は別の家をまた建ててるんです(笑)」



4 5 6

4. 家族5人にそれぞれの居室があり、トイレも大人用・子ども用と分けている。5. 屋上にはBBQを楽しむキッチンやテラス、さらにバスターゴルフを設置。6. 地下にはオンラインで世界のゴルフコースを疑似体験できるGOLFZONがある。



Profile

箕輪友行さん／玖美さん

●ユーチューバー

経営していた5つの会社のうち4つを手放し、60歳でユーチューブチャンネルを開設。この2年で300本もの動画をアップしている逸格ユーチューバー。旅行、グルメ、高級外車、美容など広いジャンルで展開。ミノチャンネル@user-wt9in3ns2b



1 2 3

1. ダイニングはミノッチェのテーブルに合わせ、カッシーナにチェアを特注した。2. リビングエントランスにはレイ・ヴィーンのトランクタワーが飾られている。3. キッチンには冷蔵庫まで収納し、見せないデザインにこだわった。